

組織の健康診断 いたします!!

OMAC
Organization Management Assessment Center

組織は生き物です。健康な組織もあれば、病気にかかっている組織もあります。

あなたの会社は大丈夫ですか?《OMAC》は新しい視点から組織の健康状態を診断するユニークな組織診断システム。

社員のやる気や意思の疎通に気になる点があれば、あなたの会社も《OMAC》で健康診断してみませんか。

OMAC ケースファイル①

A社(販売) …創業40年、従業員500名、売上高100億円

自覚症状

業務そのものは今まで通り順調。特に社員から文句も出ていない。ただ、見ていて元気がない社員が多くなったように感じる。全体的に覇気がないというか、やる気が表に出ていない。もう一つ最近気になることがある。それは、若い社員が何人か続けて会社を辞めていったことだ。これから稼いでもらおうと思っていたときなのに…。 [社長談]

OMAC -7つの要素を診断-

環境変化に
気づく力

気づきを行動に
変える力

行動を持続する力

情報感度

コミュニケーション

オペレーションⅠ
対外的

意思決定の
スピード

モチベーション

オペレーションⅡ
対内的

倫理

診断結果

今のところ、さほど心配する必要はない状態です。ただし、このままの状態を放っておくと「やる気減退組織」となる可能性があります。組織が環境変化に適応し存続していくためには、変化を敏感に察知し、変化に対応できるよう、業務の進め方や仕組みを見直し、再構築していく力が必要です。しかしながら、この会社には、これまで通りの仕事のやり方や昔ながらの慣習、暗黙のルールが根強く残っており、若い社員が新しいやり方を導入したり、仕組みを見直したりしたくても、容易にできないという状態になりつつあるようです。このような状態が進行すると「自分なりに工夫して会社を変えていこう」という社員の意欲を次第に奪ってしまい、「決まったやり方で自分の役割を黙々とこなして、できる範囲で程々の成果を出せばいい」という意識が社内に蔓延しかねません。……。

将来予測

経営にとって、社員のやる気は非常に重要な要因です。社内のやる気が減退すると、業務の仕組みをお客様の要望に応えようという意欲も減退し、次第にサービスを提供するスピードや品質までもが低下してしまいます。そして、お客様の期待に応えられなくなり、お客様が離れてしまうという悪循環に陥ってしまいます。また、自分の能力を活かせないという思いから、人材が会社を離れていくという事態も進行するでしょう。

この続きはホームページで!

※このケースは実際の診断に基づき、広告用に短く編集し直したものです。

組織がかかりやすい病気を解説した
小冊子がダウンロードできます。

※小冊子のダウンロードには簡単なアンケートへのご回答が必要になります。

お申し込み・お問い合わせは

<http://www.omac.jp/>

株式会社経営科学センター

東京都千代田区九段南2-4-11九段南オギムラビル4F
電話:03-3261-4780 メール:bsc@bs-center.jp

開発元:(株)ソシオテック研究所

BSC
Business Science Center